

地震による建物被害“X状亀裂”がドアを直撃する。

# 既存ドア【集合住宅玄関ドア ホテル客室ドア】KINDEXのバタフライ工法による改修のご提案

玄関ドアのデザイン性や性能の著しい向上が認識されている中、初期の集合住宅建築の玄関ドアは、老朽化し居住空間の快適性、安全性など新しい時代の価値観に対応するため、玄関ドア改装の必要性も高まっています。また、万一の地震や災害の場合にも安心を支える性能を持っていることもこれからの玄関ドア選択基準の大切な要因となっています。KINDEXは、ドア改修専門会社としての実績から経済性や安全性を考えた高レベルの改修技術によって明日の暮らしをサポートします。

型式記号	ドア仕様	地震による耐震枠 対応について
バタフライ工法(Iタイプ)	扉のみ取替(SAT枠)	枠と扉が接触した際、可能枠(上下枠はバタフライヒンジ・タテ枠はストライキ戸先枠)及び対震ドアガードが動き、接触抵抗吸収するためドアの開閉を容易にします。
バタフライ工法(IIタイプ)	扉のみ取替(ST枠)	

※既存の枠【SAT枠(気密材有り)・ST枠(気密材無し)】をそのまま使って、しかも新設扉本体は国土交通省管轄の特定防火認定品です。

## 地震対策(機能性・作業性)を備えたバタフライ工法(詳細図)

型式記号	バタフライ工法(Iタイプ)	バタフライ工法(IIタイプ)
ドア仕様	扉のみ取替え(SAT枠)	扉のみ取替え(ST枠)
改修内容(特長)	※既存の枠を残したまま、扉、金物、気密ゴムを取り替える ※丁番を交換するに当たり調整機能付丁番(バタフライヒンジ)はドアの国内全メーカーの取付ビス穴に合致し扉本体を吊り込んだまま正確な出入り位置に取り替え可能。 ※新規にストライキ戸先枠及び対震ドアガード・対震ストライキ取付	※既存の枠を残したまま、扉、金物を取り替え、新規に気密ゴムをつける ※丁番を交換するに当たり調整機能付丁番(バタフライヒンジ)はドアの国内全メーカーの取付ビス穴に合致し扉本体を吊り込んだまま正確な出入り位置に取り替え可能。 ※新規にストライキ戸先枠及び対震ドアガード・対震ストライキ取付
断面図	■開口寸法減 H ±0mm W -25mm 	■開口寸法減 H ±0mm W -25mm 
	材料	(1) 扉(新設)・戸先側曲物付 (2) バタフライヒンジ(交換) (3) ゴムシャットエース&パタパッキン(交換) (4) 対震ドアガード(新規) (5) 対震ストライキ(新規)